

令和8年度 京都市立美術工芸高等学校 全日制課程 前期選抜実施要項									
募集学科、専攻、系統	美術工芸科								
選抜方式、型	C方式			募集人員	90人				
求める生徒像	1 美術に対する興味・関心と基礎的な資質・能力を有し、その資質・能力を伸ばそうとする生徒 2 自ら課題を見出し、他者と協働しながら粘り強く解決しようとする生徒 3 将来、本校での学習を通して培った力を発揮し、様々な分野で社会に関わろうとする生徒								
提出書類	前期選抜入学願書(様式前－1)、写真票(様式前－1の2)、報告書(様式Cの1)又は(様式Cの2)、前期選抜入学願書の提出について(様式前－2)								
願書提出先	京都市立美術工芸高等学校								
検査項目	学力検査(独自検査は◎、共通検査は●) 国 数 英 理 社 専 ◎ ◎ ◎			報告書	面接	作文 (小論文)	活動実績 報告書	実技検査	
配点	150			135	30	—	—	285	
検査内容等 (共通学力検査を除く)	検査名称	配点	検査時間	検査内容					
	国語	50	50分	現代文、古文から読解、語彙、文法の分野を出題する。選択または記述での解答を求める。					
	数学	50	50分	「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の4領域から出題する。解答だけでなく解答に至る考え方もみる。					
	英語	50	50分	読解、語句、文法、表現、リスニングの分野から出題する。選択または記述での解答を求める。					
	面接	30	30分程度	集団面接。 志望動機や高校生活に向けた決意、社会や美術への関心等を聞き取る。また、イメージ表現検査作品の制作意図等を聞き取る。					
実技検査種目等	I. 鉛筆デッサン(150点、120分) 出題されたモチーフを鉛筆によってデッサンする。四つ切り画用紙を使用。 II. イメージ表現(135点、120分) モチーフ1点と言葉を出題。その2つの組み合わせから生まれるイメージを豊かに発想して、色彩を用いて画面に表現する。八つ切り画用紙を使用。								
検査会場	京都市立美術工芸高等学校								
集合時間	2月16日(月)午前8時45分 ・ 2月17日(火)午前9時00分								
検査実施時間割	令和8年2月16日(月)				令和8年2月17日(火)				
	8:45		集合		9:00		集合		
	9:20～10:10		国語		9:30～11:30		実技Ⅱ「イメージ表現」		
	10:30～11:20		数学				休憩		
	11:40～12:20		英語(筆記)		13:00～		集団面接		
	12:30～12:40		英語(リスニング)				(終了後順次帰宅)		
			休憩						
	13:45～15:45		実技Ⅰ「鉛筆デッサン」						
持参品	筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム及び鉛筆削り)、受検票、昼食(弁当)、上履き、下履きを入れる袋、実技検査に必要な用具(鉛筆、消しゴム、アクリルガッシュ、筆、筆洗、パレット、雑巾)※アクリルガッシュ、筆、筆洗、パレット、雑巾が必要なのは2月17日(火)のみ								
合格者の決定	各検査項目の得点をもとに、総合的に判断して合格者を決定する。								
その他	実技検査に必要な用具について、わからないことや判断に迷うことがある場合は、本校まで問い合わせること。								